

絆

学校便り3月(1)号

日置市立生橋中

きずな

平成31年3月6日



「ちょっとくらい・・・。」

もう3月です。「一月は行く。二月は逃げる。三月は去る。」とはよく言ったものだと思います。月日の流れの早さに驚きます。日に日に校庭の桜の芽も膨らんでいます。山桜は開花が始まりました。花壇の花々も、太陽に向かって春を待ち望んでいたかのように一斉に咲き始めました。寒さも薄れ春を実感するこの季節。ほんとうにいい季節ですね。



さて、最近ある本を読んでいて、なるほどと思う文章に出会ったので紹介したいと思います。

パンダが絶滅の危機にあるのは、人間がつくったわずかな数本の道路によって生息場所の分断がおきたからだと言われている。

わずかな生息地の破壊でも、破滅的な器機を生き物にもたらすことがある。ほんのわずかな破壊でもである・・・。

「ちょっとぐらいいいじゃん。」

「空き缶の一つぐらいいいじゃん。」

ということで、心ない人がゴミを捨てたとする。すると、あれよあれよという間にゴミを捨てる人が続出し、気づいたときにはほとんどなくゴミだらけになってしまうのである・・・。

人間関係においても、

「ちょっとだけあいさつしなかった。」「返事をするのがちょっとだけ遅れた。」「ほんの少し悪口を言ってしまった。」・・・

という「ささいなこと」が人間関係に破滅的な亀裂をもたらすことがある・・・。あいさつを忘れるとか、笑顔を忘れるとか、ささいなことについては、あまり目立たないがゆえに私たちはあまり気にも留めないのだ。だからみんな失敗するのである。

ごく小さな変化で、生態系がめっちゃめっちゃになってしまうように、人間関係もごくわずかな出来事が、大きな意味を持つことは少なくない。だからこそ、いつでも慎重な態度が必要とされると言える。

引用：“かしこい生きか”は “ムシたちに学べ毒・寄生なんでもありの”いきもの学” 内藤諄人著

「慎重で誠実な態度」は、社会で生きる時、信頼され、よりよい人間関係をつなぐために、何よりも大切にしなければならないことです。土橋中の平成30年度も、残りわずか、ほんとうの締めくくりの時期を迎えます。軽はずみで横着な行動や言動をしていませんか？言葉遣いも適切ですか？「慎重で誠実な態度」で生活し、よい人間関係で気持ちよく卒業式、修了式を迎えましょう。(文責：上野真紀子)

性に関する学習 2/21

助産師の さんを講師にお招きし、3年生で性に関する指導を実施していただきました。性(生)について考える貴重な機会になるとともに、人生設計について学ぶ機会にもなりました。卒業を目前に控えた3年生ですが、自らの生き方を改めて見直すきっかけになったようです。



今まであまり考えたことのなかったことについての授業でたくさん学ぶことができた。命の大切さや自分について考えるきっかけとなり、これからどうすべきであるのか自分なりに考えることもできた。

竹林整備事業説明会 2/22

地区公民館が取り組んでいる竹林整備事業について柿内館長が説明をしてくださいました。土橋の美しい環境を守るために取り組んでこられたことやこれからの環境保全の在り方など丁寧にお話しいただきました。説明を聞いた1・2年生も地域の一員としての自覚を深めることができました。



おめでとうございます

- 平成30年度第3回英語検定
 - 4級合格 2年 さん
 - 5級合格 1年 さん
- 平成30年度ひおき学検定 マスターコース1級合格
 - 1年 さん, さん, さん
- 平成30年度かごしまジュニア検定 合格
 - 2年 さん, さん, さん
- 日置市民推薦図書200冊 中学生の部読破
 - 2年 さん

土橋中の1年間(平成30年度を振り返って)

勉学(知)

確かな学力の定着

鹿児島育英館中学校・高等学校との交流学习等で学び方を学ばせたり，目標を持たせた主体的な学習になるよう指導したりしました。



交流学习

キャリア教育の充実

自他の理解を深めさせ成長につながる目標を設定させたり，保護者・地域の関わりを重視したりしてキャリア教育の充実に努めました。



職場体験学習発表会

郷土教育(国際理解教育)の充実

ウメ収穫・販売や地域ふれあい活動などの地域貢献活動を推進し，フィールドワーク実施など「ひおき学」の充実に図りました。



地域ふれあい活動

職員研修の充実

昨年度から地区の研究協力校の指定を受けて研究・実践を積み重ねてきたキャリア教育の研究公開を7月に開催しました。



地区「キャリア教育」研究公開

礼節(徳)

心の教育の充実

道徳の教科化に向けた授業の改善や小学校を含めた異年齢集団による体験学習，ビブリオバトル等の読書活動の充実に努めました。



出張ビブリオバトル

生徒指導の充実

相談活動の充実に図り，全生徒がカウンセリングを体験しました。生徒会活動の充実に図り，生徒が主体的に活動する場を設定しました。



JRCトレセン

環境教育・環境整備の充実

自主作業の日などに，普段清掃できない外作業や緑化活動など生徒会による主体的な活動に取り組みました。



苗植え

P T A 活動の活性化

専門部活動を2つに統合し，活動の見直しを図りました。3つの時刻の定着等の啓発を図り，家庭とともに取り組みました。



保護者セミナー

剛健(体)

体力向上

昼休み時間等の毎日の体力作りや徒歩通学の励行，生徒会主体の体育行事スポーツ大会の充実等に努めました。



朝の自主ランニング

健康教育の充実

基本的な健康管理をめざすとともに疾病治療率の向上を図りました。また，食育や眠育の意識を高めるための取組を行いました。



食に関する学習

安全指導の充実

地域合同避難訓練や事前予告なしの避難訓練など実際的な避難訓練を実施しました。また，P T Aで通学路の安全確保に努めました。



地域合同避難訓練

地域との連携

運動会等の地域合同行事を充実させて地域行事に積極的に関わるとともに，卒業生や地域の方々に教育活動へのご協力をいただきました。



卒業生に学ぶ会